

できる限りの手助け。一体感の祈り。そしてこの様な事態が現実起こらないよう日々、足元で非武装による平和行動を積極的に起こす事。「ひとしく恐怖と欠乏から免れ平和のうちに生存する権利」(憲法前文)を全世界の人々に約束し、9条の平和条項を誓った国民一人ひとりには希有な天命を預かっています。この基軸が今危くなっています。

### 広島地区

#### \*待ちわびた子どもミサ

1月29日(日)に祇園教会で白浜司教司式による「子どもミサ」が行われ、広島地区小教区の子供たち(大人を含む総勢104名)が集まりました。



世界の友達に届ける祈りのカード

ミサの前に「世界子ども助け合いの日」をテーマにワークショップを行い、世界の友達に届ける祈りの

カードを作り奉納しました。

コロナ禍でなかなか会えなかった他教会の子ども達と久しぶりに会うことができ、ミサでは子ども達が主体となり聖書朗読や侍者を担当し、心を込めて祈り、歌う姿がありました。

神様の愛の下、子ども達が3年ぶりに楽しく喜び集えたことに感謝です。

#### \*アルペ神父列福祈願ミサの報告

アルペ神父様(元イエズス会総長)が帰天されて32周年を迎え今年2023年2月4日(土)午後1時より広島長束黙想の家においてイエズス会神父様4名の共同司式により、約30名の皆様と共に「アルペ神父様の列福祈願ミサ」が開催されました。昨年、一昨年はコロナの影響で中止となつて居りましたが、今年は、広島祇園教会の信者を中心に列福祈願ミサだけがあり、ミサ後の偲ぶ会・懇親会は見送りとなりました。アルペ神父様の日本と世界での貢献に感謝し、遺徳を偲んで皆様と共に列福・



アルペ神父様の列福祈願ミサの様子

列聖をお祈り続けたいと思います。(広島アルペ会)

#### \*浦上四番崩れ流配地

##### 福山市内巡礼

2月5日(日)天候にも恵まれ東広島教会からの参加者の方をお迎えし、12時半に福山教会を出発、約5キロを総勢9名で3年ぶりに歩き、福山駅近くで解散しました。7名は初めてと

いうことで、立ち寄り場所の大体の目安を書いた地図をお渡しして歩きました。福山には信徒発見の時にプチジャン神父に「われらのムネあなたのムネとオナジ」と告白して「サンタマリアのご像はどこ?」と尋ねたイサベルナ杉本ゆりさんが来られたこと

もあって、「旅する教会の神秘―「旅」の始まり150周年記念(1868〜2018)」の長崎教区作成のロザリオを道中唱え、信徒発見の聖母の取り次ぎを願いながら巡礼しました。

また、1941年に初めてイエズス会の神父様が来られ借家して福山教会を再開した場所にも、2回目参加者の方の提案で追加で行ってみようと言うことになり、それに加え1895年パリ外国宣教会の神父様が福山に初めて教会を設立された場所も併せて訪れました。いずれも戦災で焼けて面影も痕跡もなかったのは、信徒たちが流配されていた場所と同じでした。

徒歩巡礼のルートは、福山教会を出発し新町脇元置役所跡・深津村坐床跡・笠岡町續元船入場跡・福山教会跡・福山天主公会会跡・東堀端元割所跡。

流配所巡りをしたい方は、福山教会までご連絡ください。

(浦上キリシタン福山流配研究会 富田)

#### \*キリシタンの血は一粒の種子である

2月11日、「キリシタン殉教之碑」(己斐東)での祈りと観音町教会で江戸時代広島の切支丹殉教者を祈念するミサがたてられた。

フランシスコ遠山甚太郎(24歳) 斬首、マチアス庄原市左衛門(34歳) 磔、慈悲役ヨアキム九郎右衛門(65歳) 磔、1624年春浅き日々に相次いで殉教した。

そして3人の福者の列聖に向けて、来年殉教400周年、「キリシタン殉教之碑」建立40周年の節目の年を迎える。

#### (観音町教会 林隆一郎)



「キリシタン殉教之碑」での祈りに参加された皆様